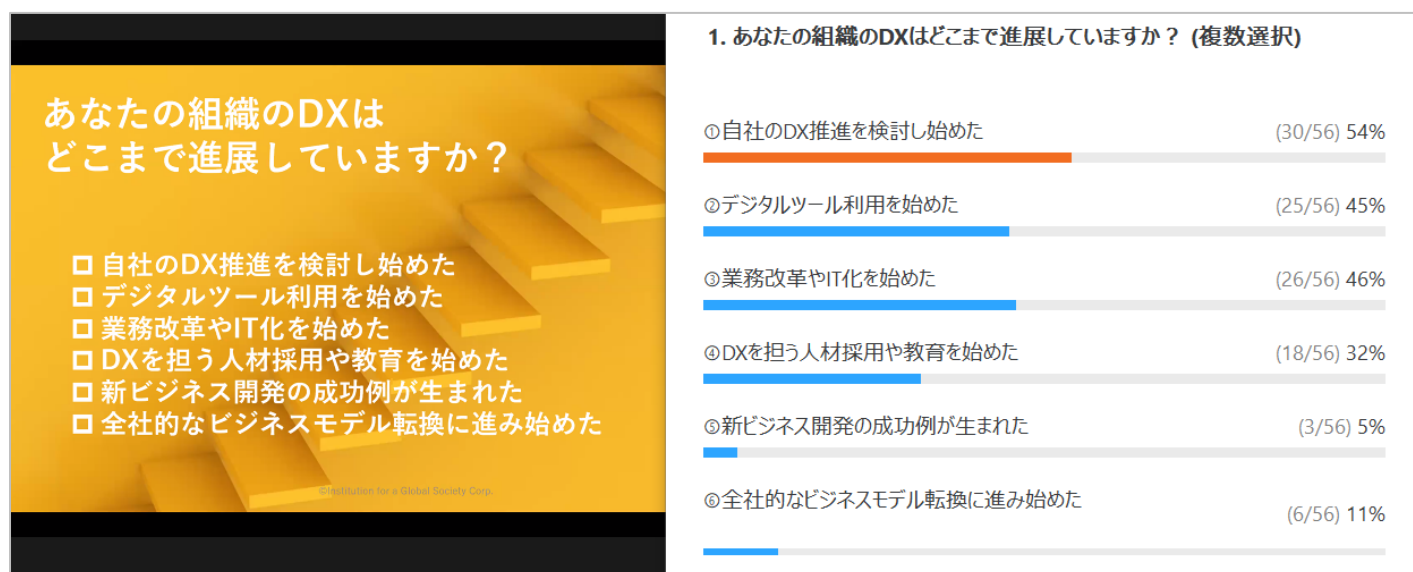


日本の人事部『HRカンファレンス 2021-春-』での当社代表取締役福原が登壇 100人超が視聴、95%以上がDX人材開発に「課題あり」

2021年5月18日(火) 日本最大のHRイベント「HRカンファレンス 2021-春-」にて、「DXの罫 — なぜ、戦略だけではうまくいかないのか？ 人事部門が貢献できることは？」を主題に弊社代表福原が登壇いたしました。定員の278%となるお申込みをいただき、視聴数も100名を超える盛況となりました。

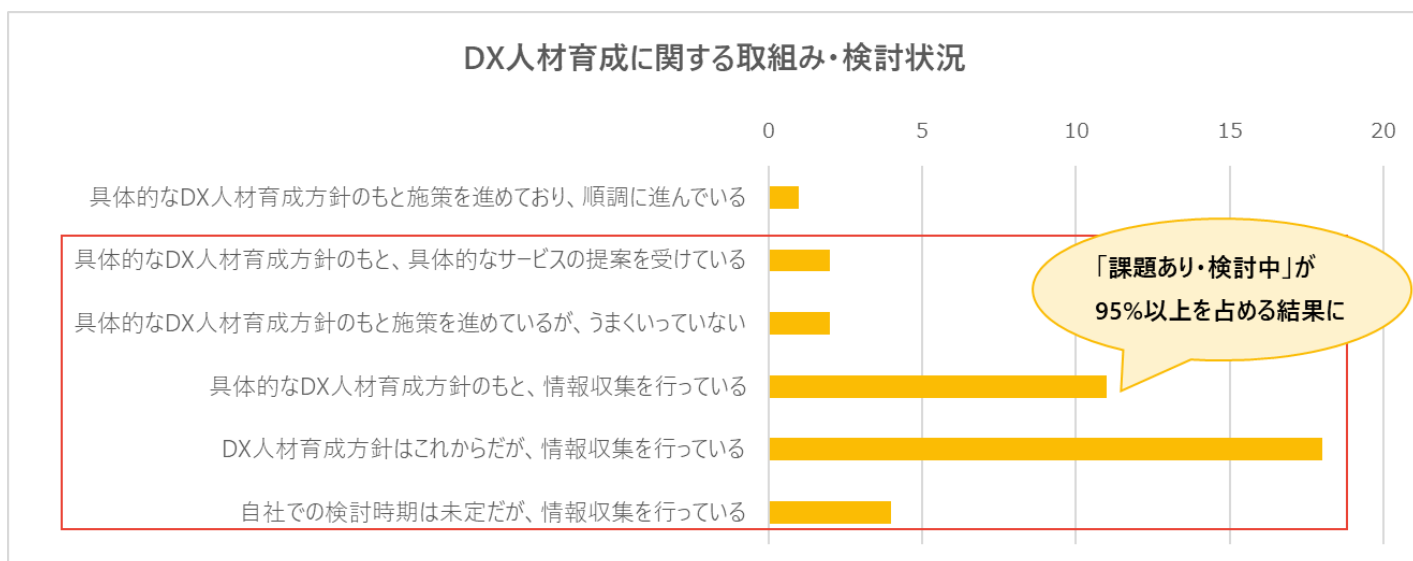
■自組織のDX進展状況

講演内の投票では、最も多い54%の参加者が「検討を始めた段階」と回答。新ビジネス開発の成功事例創出に至ったという回答はわずか5%であり、多くの企業が取り組みを始めたばかりであることが見て取れます。



■DX人材育成に関する取り組み・検討状況

講演後のアンケート回答設問「DX人材育成の取り組み状況」としては、「課題あり・検討中」が95%以上を占め、「順調に進んでいる」との回答はわずか3%となりました。



■DX 実現のハードルとなる3つの罣

講演では、実現のために必須となる3つのポイントをご紹介します。大企業が特に陥りやすい、「過去に成功したイノベーションにとらわれ、保守的プロセス、保守的な意思決定に偏ってしまう」傾向と、その背景となる事象をご説明しました。

<チェックすべき3つの罣>

- ・Philosophy 自社の哲学やビジョンを起点に、正しくデータが取れているか？
- ・People データや AI を活用できる人材が揃っているか？
- ・Process リスクをとり、探索することを推奨する社内プロセスか？

IGS では上記について現状を可視化する'DX度'アセスメントと、DX人材育成をご支援するプログラムをご用意しています。詳細はぜひお問合せください。